


令和3年度第2回介護・医療連携推進会議の出席者

別紙資料1

氏名	構成区分	所属・職名等	出席者名
Y.Y 様	利用者		出席
B.E 様	利用者の家族		出席
M.J 様	地域住民の代表者	民生委員	出席
N.N 様	地域の医療関係者	海南医療センター地域連携室	出席
M.T 様	当該サービスについて知見を有する者	介護支援専門員（山本クリニック）	出席
O.R 様	市職員又は地域包括支援センター職員	海南市高齢介護課	出席
O.R	市職員又は地域包括支援センター職員	海南市高齢介護課	出席
様	連携先訪問看護事業所	訪問看護ステーションはやしもと	欠席
K.M	連携先訪問看護事業所	訪問看護ステーション紀三井寺苑	出席
F.Y	関係職員	部長兼管理者	出席
E.A	関係職員	介護主任兼計画作成責任者	出席
Y.M	関係職員	介護副主任兼計画作成責任者	出席
M.Y	関係職員	看護職員	出席

医療法人久生会


令和3年度 第2回介護・医療連携推進会議

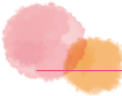


定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所
山本クリニック

住所：和歌山県海南市名高506-4
TEL:073-494-3307 FAX:073-482-0882

次 第

- ① 定期巡回サービス提供等状況報告について
 - ② サービス提供の事例報告について
 - ③ 定期巡回サービス自己評価について
 - ④ 定期巡回サービス外部評価について
 - ⑤ その他事項（サービス提供等以外）について
 - ⑥ 質疑応答
- 



① 定期巡回サービス提供等状況報告について



定期巡回サービス提供等状況

月		12月						1月						2月					
平均要介護度		2.23						2.20						2.20					
ケア 内 容	定期・随時	定期			随時			定期			随時			定期			随時		
		日中	夜間	計	日中	夜間	計	日中	夜間	計	日中	夜間	計	日中	夜間	計	日中	夜間	計
訪問回数		1,150	2,044	3,194	185	512	697	1203	2,086	3,289	208	473	681	982	1,849	2,831	196	616	812
時間 別 回 数	～19分	857	1,947	2,804	175	503	678	876	1,959	2,835	198	470	668	732	1,760	2,492	192	607	799
	20～29分	106	84	190	4	5	9	111	99	210	3	1	4	95	72	167	2	5	7
	30～44分	108	9	117	5	2	7	132	18	150	6	1	7	80	10	90	0	2	2
	45～59分	53	4	57	1	1	2	64	8	72	1	1	2	60	3	63	0	1	1
	60分～	26	0	26	0	1	1	20	2	22	0	0	0	15	4	19	2	1	3
サービス時間計（分）		17,655	15,931	33,586	1,373	1,598	2,971	18,597	16,972	35,569	1,213	1,231	2,444	15,066	14,762	29,828	946	1,524	2,470
平均定期訪問数/日		3.3						3.3						3.0					
平均サービス時間 分/回		15分	8分	11分	7分	3分	4分	15分	8分	11分	6分	3分	4分	15分	8分	11分	5分	2分	3分
提供 場 所	地域提供数	2						2						2					
	集合住宅 提供数	37						37						38					



② サービス提供の事例報告について

報告者：

定期巡回・随時対応型訪問介護看護

管理者：遠藤 安岐子

3



事例報告

◆利用者情報

利用者：N 様 女性 87歳 高齢者施設入居時：要介護 2

基本的動作は自立であるが認知症があるために直ぐに忘れてしまい、同じ話を何度も繰り返して訴えを行ったりする。

◆定期巡回・随時対応型訪問介護看護移行への経緯

平成30年8月より、サービス付き高齢者向け住宅に入居される。

それまでは独居で、訪問介護を週2回、掃除や調理、買い物サービスを利用していた。入浴は自分で入っているとのことだったが、服装はいつも同じで入浴している形跡がなかった。

高齢者住宅入居後は、訪問介護にて週2回の掃除と週2回の入浴サービスを行っていたが、体調不良や気分がすぐれないなどの理由で入浴の拒否が多くなっていた。精神的な不安もあり訴えも多くなってきて失禁も増えきたことにより、その都度の対応が必要となり定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用となった。

4



事例報告

◆利用者・家族等のニーズ

見守りのある環境で出来るだけ自立した生活を続けていたい。
 入浴意欲が低いために声かけや介助をして欲しい。腰痛があるために
 居住環境が整っている環境で生活をする必要がある。
 認知症や血圧の悪化を予防したい。急な体調不良や不安感が強くなっ
 てしまうことがあるので、精神的な支援や日常生活の見守りや介助が
 必要である。

◆サービスの内容

- ・福祉用具サービス：ベッド、マット、ベッド柵等
- ・通所介護サービス：認知症予防に繋がるレクリエーション 週2回
- ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護：

居室の掃除、入浴、起床時就寝時おけるパッドの確認・汚物処理などで
 訪問回数を増やすことにより、体調や精神的な訴えに対して随時対応
 その他については、随時訪問で対応

5

③ 定期巡回サービス自己評価について

④ 定期巡回サービス外部評価について



6

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表							
タイトル	項目番号	項目	自己評価			コメント	外部評価コメント
			実施状況 できて いる	ほぼ できて いる	できて いない ところ がある		
Ⅰ 構造評価 (Structure) 【適切な事業運営】							
(1) 理念の明確化							
サービスの特徴を踏まえた理念の明確化	1	当該サービスの特徴である「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するため、事業所独自の理念を掲げている		○		1. 要介護状態になった方でも、その方が尊厳を保持し可能な限り居室において、その方が有する能力に応じて自立した日常生活ができるように支援します。 2. 定期的な巡回や随時通報によりその方の居宅を訪問し、介護や日常生活上の緊急時対応、その他安心して生活がとおれるように援助します。 3. 高齢者の療養生活を支援し、心身の機能の維持や回復を目指します。	・左記の3つの理念が掲げられていれば問題ないと思います。 ・できている。
(2) 適切な人材の育成							
専門技術の向上のための取り組み	2	管理者と職員は、当該サービスの特徴および事業所の理念について、その内容を十分に認識している		○		事業所に掲示して職員に周知し、職員ミーティングなどで理解を深めるよう努めています。	・指示書や職員ミーティングの議事録を確認していないため評価が難しいです。
	3	運営者は、専門技術(アセスメント、随時対応時のオペレーターの判断能力など)の向上のため、職員を育成するための具体的な仕組みの構築や、法人内外の研修を受ける機会等を確保している		○		法人内では、マナビタというインターネット研修の受講を各職員に促し、個別に研修を受け専門技術の向上につながるよう努めている。また、外部研修についてもできるだけ参加出来るように促している。	・受講されている講習内容が記載されていないために評価が難しいです。 ・インターネット研修でオンライン動画を活用し職員の専門技術の向上に努めている。
	4	管理者は、サービス提供時の職員の配置等を検討する際、職員の能力が最大限に発揮され、能力開発が促されるよう配慮している		○		経験の浅い職員に対しては、補助的な位置に配置することで能力開発を促している。	・実際の配置や勤務表を確認していないので評価が難しいです。 ・左記のように対応しているのであれば問題無いと思います。 ・職員の能力が発揮されるよう配慮がされている。

※赤字及び赤丸の箇所は修正した部分です。

7

※赤字及び赤丸の箇所は修正した部分です。

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表							
タイトル	項目番号	項目	自己評価			コメント	外部評価コメント
			実施状況 できて いる	ほぼ できて いる	全く できて いない		
介護職・看護職間の相互理解を深めるための機会の確保	5	介護職・看護職の間で、利用者等の特性・状況に係る相互の理解・認識の共有のための機会が、十分に確保されている	○			利用者を担当している連携先訪問看護事業所の職員からの報告を受けている。また、連携会議の参加をお願いしている。	・報告書の内容を確認していないため評価が難しいです。 ・できています。
(3) 適切な組織体制の構築							
組織マネジメントの取り組み	6	利用者等の特性に応じた柔軟なサービスを提供するため、最前且つ柔軟な人材配置(業務・シフトの工夫)を行っている		○		職員不足により最前という人材配置は出来ていないが、出来るだけのシフトの工夫を行い、生活支援・身体介護の振分を行っている。	・勤務表を拜見していないので評価が難しいです。
介護・医療連携推進会議で得られた意見等の適切な反映	7	介護・医療連携推進会議を適時適切に開催すると共に、得られた要望、助言等(サービスの過剰供給に対する指摘、改善策の提案等)を、サービスの提供等に適切に反映させている		○		年間に概ね2回の開催をすることになっているが、業務多忙により適正な時期に開催していない。要望等については、可能な限り反映できるように検討しています。	・会議が多職種で構成されている点が良いと思います。 ・年に2回の開催は参加しているため問題なく実施されています。適切に反映されているかどうかは確認できないため評価は難しいです。 ・会議に参加させて頂き貴府事項などには、詳しく説明、返答を頂いている。
(4) 適切な情報提供・共有のための基盤整備							
利用者等の状況に係る情報の随時更新・共有のための環境整備	8	利用者等の状況について、(個人情報管理に配慮した上で)必要に応じて関係者間で迅速に共有できるよう工夫されている	○			定期巡回ソフト「スマケア」により関係者間の情報は、インターネットを通じて閲覧でき情報共有ができています。また、個人情報管理については、IDやパスワードを発行し管理しています。	・利用者様の情報をご家族がオンラインで把握できる仕組みを活用できているのは非常に良いと思います。 ・実際の管理状況を確認できないため評価が難しいですが、左記の通りであれば問題ないと思います。 ・できています。
(5) 安全管理の徹底							
職員の安全管理	9	サービス提供に係る職員の安全確保や災害時の緊急体制の構築等のため、事業所においてその具体的な対策が講じられている(交通安全、夜間訪問時の防犯対策、災害時対応等)		○		サービス提供に係る安全確保や災害時の対応等の緊急体制については、現在検討しながら作成を進めています。	・作成の進捗状況が分からないため評価が難しいです。

※赤字及び赤丸の箇所は修正した部分です。

8

※赤字及び赤丸の箇所は修正した部分です。

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表							
タイトル	項目番号	項目	自己評価			外部評価コメント	
			実施状況 できて いる	は ほ ど で き て い る	全 く で き て い な い		
利用者等に係る安全管理	10	事業所において、利用者等に係る個人情報の適切な取り扱いと保護についての具体的な工夫が講じられているとともに、管理者や職員において共有されている	○			利用者には契約書等に個人情報の取り扱いについて明記し同意を得ています。職員には入社時に個人情報の取扱いについて、契約をかわし同意を得ており、その後も個人情報保護の周知を図っています。	・ 確実にできていないと運営基準違反です。ほぼということではできていない事例もあるのでしょうか。 ・ 実際に契約書や同意書を確認していないため評価は難しいです。 ・ できている。
Ⅱ 過程評価 (Process)							
1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供							
(1) 利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成							
利用者等の24時間の暮らし全体に着眼した、介護・看護両面からのアセスメントの実施	11	利用者等の一日の生活リズムに着目した、アセスメントが提案されている		○		利用開始前に、その方の生活状況を聞き取り、介護・看護の多方面よりアセスメントを実施している。	・ アセスメント書類を確認していないため評価は難しいです。 ・ できている。
	12	介護・看護の両面からのアセスメントが適切に実施され、両者の共有、つき合わせ等が行われている		○		介護・看護の事業所内会議等を行い、介護・看護両面から突合せを行っている。	・ 自己評価実施状況で（できていないことが多い）とされているが、コメントで行っていると言及が手前しています。 ・ 会議の議事録を確認していないため評価は難しいです。
利用者の心身の機能の維持回復や在宅生活の継続に軸足を置いた「未来志向型」の計画の作成	13	利用者の心身機能の維持回復に軸足を置いた計画の作成が志向されている		○		居宅サービス計画書に基づいたサービス計画書の作成を行っている。	・ サービス計画書を確認していないため評価は難しいです。 ・ できている。
	14	重症化しても医療依存度を高め過ぎないよう、利用者の今後の変化を予測し、先を見越した適切なリスク管理を実現するための、「未来志向型」の計画の作成が志向されている		○		利用者の変化を出来るだけ予測して対応できる計画書の作成に努めている。	・ サービス計画書を確認していないため評価は難しいです。 ・ ほぼできている。

※赤字及び赤丸の箇所は修正した部分です。

9

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表							
タイトル	項目番号	項目	自己評価			外部評価コメント	
			実施状況 できて いる	は ほ ど で き て い る	全 く で き て い な い		
計画上のサービス提供日時に規定されない、必要に応じた柔軟な定期巡回サービスの提供	15	計画上のサービス提供日時以外であっても、利用者等の状況に変化が生じた場合は、必要に応じて新たに定期巡回・随時対応サービスの提供日時を設定するなど、柔軟な運営に努めている		○		利用者の状態や状況の変化に合わせたサービスの提供日時になるように変更に努めている。（入浴、トイレ介助、身体介護、安否確認等）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実際のサービス提供票を確認していないため評価は難しいです。 ・ 必要に応じた柔軟な定期巡回サービスの提供ができています。
継続したモニタリングを通じた利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映	16	サービス提供を通じた、継続的なモニタリングによる、利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映が行われている		○		サービス提供時に利用者様の状況や変化を記録し、定期巡回ソフト「スマケア」を通じて介護・看護職員と共に早期把握に努めている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ スマケアが適切に使用されているのであれば問題ないと思います。 ・ できている。
(3) 介護職・看護職の協働による一体的なサービスの提供							
介護職と看護職の相互の専門性を生かした柔軟なサービスの提供	17	より効率的・効果的なサービス提供を実現するため、介護職、看護職のそれぞれの専門性を活かした役割分担が行われている		○		介護・看護内部会議や介護職員会議等に看護職員も出席して助言や指導を得ている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議事録を確認していないため評価は難しいです。 ・ できている。
看護職によるサービス提供に関する指導、助言	18	看護職から介護職に対し、疾病予防・病状の予後予測・心身の機能の維持回復などの観点から、指導、助言が行われている		○		常に定期巡回ソフト「スマケア」の記録を看護職に閲覧してもらい、状況に合わせた指導、助言をもらえる体制作りを行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 左記のようにスマケアを使用しているのであれば問題ないと思います。 ・ できている。

※赤文字及び赤丸の箇所は修正した部分です。

10

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表						
タイトル	項目番号	項目	自己評価			外部評価コメント
			実施状況 できて いる	ほぼ できて いない こ	全く できて いな	
(4) 利用者等との情報及び意識の共有						
利用者等に対する当該サービスの趣旨及び特徴等についての十分な情報提供	19	サービスの開始前に、利用者等に本サービスが「利用者等の在宅生活の継続」と心身の機能の維持回復を実現するためのサービスであり、訪問サービスは、その趣旨に沿って行われるアセスメントに基づき提供されることについて、十分な情報提供・説明が行われている	○			サービス開始前に、一般社団法人24時間在宅ケア研究会作成のパンフレットを使って利用者様や家族様に説明を行っている。また、契約時には重要事項説明書を通じて、サービスの趣旨や内容を説明している。 ・ 確実にできていないと運営基準違反です。ほぼということではできていない事例もあるのでしょうか。 ・ 重要事項説明書の内容を確認していないため評価は難しいです。 ・ できている。
利用者等との目標及び計画の共有と、適時適切な情報の提供	20	作成した計画の目標及びその内容について、利用者等に十分な説明を行うなど、共通の認識を得るための努力がされている	○			計画作成を行った後に、利用者様や家族様に説明を行い、納得いただいたうえで署名を頂いている。 ・ 確実にできていないと運営基準違反です。ほぼということではできていない事例もあるのでしょうか。 ・ 署名の入った契約書を確認していないため評価は難しいです。 ・ できている。
	21	利用者の状況の変化や、それに伴うサービス提供の変化等について、家族等への適時・適切な報告・相談等が行われている		○		利用者様の状況の変化をケアマネジャーや家族様に報告したうえで、状況に合わせたサービスの提案を行っている。 ・ 左記の実施記録を確認していないため評価は難しいですが、実際に実施できているのであれば問題ないと思います。 ・ できている。
2. 多職種連携に基づいた包括的・継続的マネジメント						
(1) 共同ケアマネジメントの実践						
利用者等の状況の変化についての、ケアマネジャーとの適切な情報共有及びケアプランへの積極的な提案	22	ケアマネジャーとの間で、利用者へのサービス提供状況、心身の機能の変化、周辺環境の変化等に係る情報が共有され、サービスの提供日時等が共同で決められている		○		定期巡回ソフト「スマケア」により情報の閲覧や電話等による報告、連絡、相談によりサービスの提供日時等の変更を行っている。 ・ ケアマネジャーとの情報共有の書類を確認していないため評価は難しいです。 ・ できている。

※赤字及び赤丸の箇所は修正した部分です。

11

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表						
タイトル	項目番号	項目	自己評価			外部評価コメント
			実施状況 できて いる	ほぼ できて いない こ	全く できて いな	
定期的なアセスメント結果や目標の達成状況等に関する、多職種への積極的な情報提供	23	計画の目標達成のために、必要に応じて、ケアプランへの積極的な提案（地域内のフォーマル・インフォーマルサービスの活用等を含む）が行われている	○			目標達成のために、必要に応じてケアプランへの積極的な提案は出来ているとは思いますが、地域内のフォーマル・インフォーマルの活用が十分に出来ていないように思います。 ・ 自己評価実施状況で（ほぼできている）とされているが、コメントで（十分に出来ていないように思います）が矛盾しています。 ・ 提案を実施している書類を確認していないため評価は難しいです。 ・ できている。
	24	サービス担当者会議等の場を通じて、利用者等の状況や計画目標の達成状況について、多職種への情報提供が行われている	○			サービス担当者会議等には、出来る限り出席している。出来ない時は、ケアマネジャーに利用者の状況の報告を行っている。 ・ サービス担当者会議の議事録を確認していないため評価は難しいです。 ・ できている。
(2) 多職種連携を通じた包括的・継続的マネジメントへの貢献						
利用者の在宅生活の継続に必要な。利用者等に対する包括的なサポートについての、多職種による検討	25	利用者の在宅生活の継続に必要な。包括的なサポート（保険外サービス、インフォーマルケア等の活用を含む）について、必要に応じて多職種による検討が行われている（※任意評価項目）	○			通院介助や保険外サービスについて説明を行い、必要に応じて利用して頂いています。 ・ 通院介助を実施して頂いているのは、確認しております。その他保険外サービスについて説明されているのかどうかについては、不明なため評価は難しいです。 ・ できている。
	26	病院・施設への入院・入所、及び病院・施設からの退院・退所の際などに、切れ目のない介護・看護サービスを提供するために、必要に応じて多職種による検討や情報の共有が行われている（※任意評価項目）	○			退院前や退所前のカンファレンスには必ず参加するようにし、利用開始がスムーズに行えるようにしている。 ・ 退院前カンファレンスには、左記のように参加させて頂いています。 ・ できている。

※赤字及び赤丸の箇所は修正した部分です。

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表							
タイトル	項目番号	項目	自己評価			コメント	外部評価コメント
			実施状況 できて いる	ほぼ できて いる	全く できて いない		
多職種による効果的な役割分担及び連携に係る検討と、必要に応じた関係者等への積極的な提案	27	地域における利用者の在宅生活の継続に必要となる、包括的なサポート体制を構築するため、多職種による効果的な役割分担や連携方策等について検討し、共有がされている(※任意評価項目)		○		多職種との連携が出来るように、現在ケアマネジャー等から情報を集め利用者様に情報発信できるように努めている。	・現在の情報収集の状況が不明なため評価は難しいです。
3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画							
(1) 地域への積極的な情報発信及び提案							
介護・医療連携推進会議の記録や、サービスの概要及び効果等の、地域に向けた積極的な情報の発信	28	介護・医療連携推進会議の記録について、誰でも見ることのできるような方法での情報発信が、迅速に行われている		○		当法人のホームページからインターネットを通じて議事録等を公開して閲覧ができるようにしている。	・ホームページでは、議事録等閲覧できて良いと思います。実施状況(できていないことが多い)となっていますが、どの部分が特に出来ていないのでしょうか。 ・実際にホームページを確認し、議事録が公開されているのを確認しました。
	29	当該サービスの概要や効果等についての、地域における正しい理解を広めるため、積極的な広報周知が行われている		○		今後、ケアマネジャー定例会議等で広報周知が出来るように参加したいと考えています。	・まだ取り組んでいないようですので、左記のように取り組んで頂ければと思います。
(2) まちづくりへの参画							
行政の地域包括ケアシステム構築に係る方針や計画の理解	30	行政が介護保険事業計画等で掲げている、地域包括ケアシステムの構築方針や計画の内容等について十分に理解している		○		十分に理解して地域提供も行っていきます。(以下のコメントを削除しました。)	・自己評価実施状況(ほぼできています)とコメント(出来ているとは思っていません)が矛盾しています。 ・左記のコメントでサービス提供が出来ていると思っていま せんと記載がありますが、実施状況はほぼ出来ているに丸が あるのはおかしいでしょうか？ ・できている。

※赤字及び赤丸の箇所は修正した部分です。

13


定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表							
タイトル	項目番号	項目	自己評価			コメント	外部評価コメント
			実施状況 できて いる	ほぼ できて いる	全く できて いない		
サービス提供における、地域への展開	31	サービスの提供エリアについて、特定の建物等に限定せず、地域へ広く展開していくことが志向されている		○		現在、地域の方への提供は、ご利用頂いています。特定の建物等への限定は行っていません。今後は、海南海市にあるもう一つの定期巡回事業所の「げんきさん」と協力して、海南海市全域で地域提供を実施していきます。また、当事業所として地域提供の実施をもう少し増やせる取り組みを行ってきます。	・つどいの囀り以外の地域居館数が2名というのは少ないです。来年度の展望を教えてください。 ・公算の条件として海南海市全域が対象となっているはずですが、広いことを理由にサービス提供を選択することは控えて下さい。 ・地域の方への居館はまだ2件とのことですので、ほぼできているに丸があるのはおかしいでしょうか？ ・できている。
安心して暮らせるまちづくりに向けた、積極的な課題提起、改善策の提案等	32	当該サービスの提供等を通じて得た情報や知見、多様な関係者とのネットワーク等を活用し、介護・看護の観点から、まちづくりに係る問題認識を広い関係者間で共有し、必要に応じて具体的な課題提起、改善策の提案等(保険外サービスやインフォーマルサービスの開発・活用等)が行われている(※任意評価項目)		○		薬剤師の居宅療養管理指導費などを使って服薬管理を行い、ビルゲースに顔写真を貼ることから誤薬のリスクの回避を行っている。	・つどいの囀り入居者に対してのネットワーク等の活用は出来ていると思いますが、施設外のまちづくりという広い範囲では、今後の課題かと思えます。 ・農業に対するマネジメントを実施している。
Ⅲ 結果評価 (Outcome)							
サービス導入後の利用者の変化	33	サービスの導入により、利用者ごとの計画目標の達成が図られている		○		利用者ごとの計画目標が達成できるように努めている。	・サービス計画書の内容を確認していないため評価は難しいです。
在宅生活の継続に対する安心感	34	サービスの導入により、利用者等において、在宅生活の継続に対する安心感が得られている		○		利用者様や家族からは、状態や状況に合わせて必要な日時、サービス内容の変更を行い、随時対応により安心していらっしゃるの声を頂いています。	・関連する書面の確認ができていないため評価は難しいです。 ・できている。

※赤字及び赤丸の箇所は修正した部分です。

14

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表							
タイトル	項目番号	項目	実施状況			自己評価 コメント	外部評価コメント
			できている	ほぼできている	できていない		
項目以外の外部評価コメント							
<p>・項目ごとにコメントをするのが困難ですので、感想を述べさせていただきます。</p> <p>このサービスは、利用者がたとえ一人暮らしであったとしても家族から世話をしてもらっているような温かい愛情が感じられ、是非広まって欲しいです。利用者には、心配なことを挙げれば枚挙にいとまがないけれど、心安らかに過ごす時間が少しでも長くあってほしいと強く思います。</p>							

15



⑤ その他事項（サービス提供等以外）について

16

サービス付き高齢者向け住宅つどいの郷入居状況

令和3年11月30日時点

(入居者の人数)

性別	男性	9人
	女性	31人
年齢別	65歳未満	0人
	65歳以上75歳未満	3人
	75歳以上85歳未満	10人
	85歳以上	27人
要介護度別	自立	0人
	要支援1	0人
	要支援2	2人
	要介護1	14人
	要介護2	18人
	要介護3	4人
	要介護4	1人
	要介護5	1人
入居期間別	6ヶ月未満	5人
	6ヶ月以上1年未満	4人
	1年以上5年未満	31人
	5年以上10年未満	0人
	10年以上15年未満	0人
	15年以上	0人

(入居者の属性)

平均年齢	87.1
入居者数の合計	40人
入居率※	97.6%



定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	自己評価				外部評価コメント	
			実施状況					
			できている	ほぼできている	とできていない	全くできていない		
I 構造評価 (Structure) [適切な事業運営]								
(1) 理念の明確化								
サービスの特徴を踏まえた理念の明確化	1	当該サービスの特徴である「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するため、事業所独自の理念を掲げている		○			1. 要介護状態になった方でも、その方が尊厳を保持し可能な限り居宅において、その方が有する能力に応じて自立した日常生活ができるように支援します。 2. 定期的な巡回や随時通報によりその方の居宅を訪問し、介護や日常生活上の緊急時対応、その他安心して生活が出来るように援助します。 3. 高齢者の療養生活を支援し、心身の機能の維持や回復を目指します。	・左記の3つの理念が掲げられていれば問題ないと思います。 ・できている。
(2) 適切な人材の育成								
専門技術の向上のための取り組み	2	管理者と職員は、当該サービスの特徴および事業所の理念について、その内容を十分に認識している		○			事業所に掲示して職員に周知し、職員ミーティングなどで理解を深めるよう努めています。	・掲示物や職員ミーティングの議事録を確認していないため評価が難しいです。
	3	運営者は、専門技術(アセスメント、随時対応時のオペレーターの判断能力など)の向上のため、職員を育成するための具体的な仕組みの構築や、法人内外の研修を受ける機会等を確保している		○			法人内では、マナビタというインターネット研修の受講を各職員に促し、個別に研修を受け専門技術の向上につながるよう努めている。また、外部研修についてもできるだけ参加出来るように促している。	・受講されている講習内容が記載されていないために評価が難しいです。 ・インターネット研修でオンライン動画を活用し職員の専門技術の向上に努めている。
	4	管理者は、サービス提供時の職員の配置等を検討する際、職員の能力が最大限に発揮され、能力開発が促されるよう配慮している		○			経験の浅い職員に対しては、補助的な位置に配置することで能力開発を促している。	・実際の配置や勤務表を確認していないので評価が難しいです。左記のように対応しているのであれば問題無いと思います。 ・職員の能力が発揮されるよう配慮がされている。
介護職・看護職間の相互理解を深めるための機会の確保	5	介護職・看護職の間で、利用者等の特性・状況に係る相互の理解・認識の共有のための機会が、十分に確保されている		○			利用者を担当している連携先訪問看護事業所の職員からの報告を受けている。また、連携会議の参加をお願いしている。	・報告書の内容を確認していないため評価が難しいです。 ・できている。

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	自己評価				外部評価コメント
			実施状況				
			できている	ほぼできている	できていないことが多い	全くできていない	
コメント							
外部評価コメント							
(3) 適切な組織体制の構築							
組織マネジメントの取り組み	6	利用者等の特性に応じた柔軟なサービスを提供するため、最適且つ柔軟な人材配置(業務・シフトの工夫)を行っている			○	職員不足により最適という人材配置は出来ていないが、出来るだけのシフトの工夫を行い、生活支援・身体介護の振分を行っています。	・勤務表を拝見していないので評価が難しいです。
介護・医療連携推進会議で得られた意見等の適切な反映	7	介護・医療連携推進会議を適時適切に開催すると共に、得られた要望、助言等(サービスの過少供給に対する指摘、改善策の提案等)を、サービスの提供等に適切に反映させている		○		年間に概ね2回の開催をすることになっているが、業務多忙により適正な時期に開催していない。要望等については、可能な限り反映できるように検討しています。	・会議が多職種で構成されている点が良いと思います。 ・年に2回の開催は参加しているため問題なく実施されています。適切に反映されているかどうかは確認できないため評価は難しいです。 ・会議に参加させて頂き質問事項などには、詳しく説明、返答を頂いている。
(4) 適切な情報提供・共有のための基盤整備							
利用者等の状況に係る情報の随時更新・共有のための環境整備	8	利用者等の状況について、(個人情報管理に配慮した上で)必要に応じて関係者間で迅速に共有できるよう工夫されている	○			定期巡回ソフト「スマケア」により関係者間の情報は、インターネットを通じて閲覧でき情報共有ができています。また、個人情報管理については、IDやパスワードを発行し管理しています。	・利用者様の情報をご家族がオンタイムで把握できる仕組みを活用できているのは非常に良いと思います。 ・実際の管理状況を確認できないため評価が難しいですが、左記の通りであれば問題ないと思います。 ・できている。
(5) 安全管理の徹底							
職員の安全管理	9	サービス提供に係る職員の安全確保や災害時の緊急体制の構築等のため、事業所においてその具体的な対策が講じられている(交通安全、夜間訪問時の防犯対策、災害時対応等)			○	サービス提供に係る安全確保や災害時の対応等の緊急体制については、現在検討しながら作成を進めています。	・作成の進捗状況が分からないため評価が難しいです。
利用者等に係る安全管理	10	事業所において、利用者等に係る個人情報の適切な取り扱いと保護についての具体的な工夫が講じられているとともに、管理者や職員において共有されている	○			利用者には契約書等に個人情報の取り扱いについて明記し同意を得ています。職員には入社時に個人情報の取扱いについて、契約をかわし同意を得ており、その後も個人情報保護の周知を図っています。	・確実にできていないと運営基準違反です。ほぼということではできていない事例もあるのでしょうか。 ・実際に契約書や同意書を確認していないため評価は難しいです。 ・できている。

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	自己評価				外部評価コメント
			実施状況				
			できている	ほぼできている	とできていないことが多い	全くできていない	
Ⅱ 過程評価 (Process)							
1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供							
(1) 利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成							
利用者等の24時間の暮らし全体に着目した、介護・看護両面からのアセスメントの実施	11	利用者等の一日の生活リズムに着目した、アセスメントが提案されている		○		利用開始前に、その方の生活状況を聞き取り、介護・看護の多方面よりアセスメントを実施している。	・アセスメント書類を確認していないため評価は難しいです。 ・できている。
	12	介護・看護の両面からのアセスメントが適切に実施され、両者の共有、つき合わせ等が行われている		○		介護・看護の事業所内会議等を行い、介護・看護両面から突合せを行っている。	・自己評価実施状況で（できていないことが多い）とされているが、コメントで行っていると内容が矛盾しています。 ・会議の議事録を確認していないため評価は難しいです。
利用者の心身の機能の維持回復や在宅生活の継続に軸足を置いた「未来志向型」の計画の作成	13	利用者の心身機能の維持回復に軸足を置いた計画の作成が志向されている		○		居宅サービス計画書に基づいたサービス計画書の作成を行っている。	・サービス計画書を確認していないため評価は難しいです。 ・できている。
	14	重度化しても医療依存度を高め過ぎないよう、利用者の今後の変化を予測し、先を見越した適切なリスク管理を実現するための、「未来志向型」の計画の作成が志向されている		○		利用者の変化を出来るだけ予測して対応できる計画書の作成に努めている。	・サービス計画書を確認していないため評価は難しいです。 ・ほぼできている。
(2) 利用者等の状況変化への柔軟な対応と計画の見直し							
計画上のサービス提供日時に限定されない、必要に応じた柔軟な定期巡回サービスの提供	15	計画上のサービス提供日時以外であっても、利用者等の状況に変化が生じた場合は、必要に応じて新たに定期巡回・随時対応サービスの提供日時を設定するなど、柔軟な運営に努めている		○		利用者の状態や状況の変化に合わせてサービスの提供日時になるように変更に努めている。（入浴、トイレ介助、身体介護、安否確認等）	・実際のサービス提供票を確認していないため評価は難しいです。 ・必要に応じた柔軟な定期巡回サービスの提供ができている。
継続したモニタリングを通じた利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映	16	サービス提供を通じた、継続的なモニタリングによる、利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映が行われている		○		サービス提供時に利用者様の状況や変化を記録し、定期巡回ソフト「スマケア」を通じて介護・看護職員と共に早期把握に努めている。	・スマケアが適切に使用されているのであれば問題ないと思います。 ・できている。

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	自己評価				外部評価コメント
			実施状況				
			できている	ほぼできている	とできていない	全くできていない	
コメント							
外部評価コメント							

(3)介護職・看護職の協働による一体的なサービスの提供							
介護職と看護職の相互の専門性を生かした柔軟なサービスの提供	17	より効率的・効果的なサービス提供を実現するため、介護職、看護職のそれぞれの専門性を活かした役割分担が行われている		○			介護・看護内部会議や介護職員会議等に看護職員も出席して助言や指導を得ている。 ・議事録を確認していないため評価は難しいです。 ・できている。
看護職によるサービス提供に関する指導、助言	18	看護職から介護職に対し、疾病予防・病状の予後予測・心身の機能の維持回復などの観点から、指導、助言が行われている		○			常に定期巡回ソフト「スマケア」の記録を看護職に閲覧してもらい、状況に合わせた指導、助言をもらえる体制作りを行っている。 ・左記のようにスマケアを使用しているのであれば問題ないと思います。 ・できている。
(4)利用者等との情報及び意識の共有							
利用者等に対する当該サービスの趣旨及び特徴等についての十分な情報提供	19	サービスの開始前に、利用者等に本サービスが「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するためのサービスであり、訪問サービスは、その趣旨に沿って行われるアセスメントに基づき提供されることについて、十分な情報提供・説明が行われている		○			サービス開始前に、一般社団法人24時間在宅ケア研究会作成のパンフレットを使って利用者様や家族様に説明を行っている。また、契約時には重要事項説明書を通じて、サービスの趣旨や内容を説明している。 ・確実にできていないと運営基準違反です。ほぼということではできていない事例もあるのでしょうか。 ・重要事項説明書の内容を確認していないため評価は難しいです。 ・できている。
利用者等との目標及び計画の共有と、適時適切な情報の提供	20	作成した計画の目標及びその内容について、利用者等に十分な説明を行うなど、共通の認識を得るための努力がされている		○			計画作成を行った後に、利用者様や家族様に説明を行い、納得いただいたうえで署名を頂いている。 ・確実にできていないと運営基準違反です。ほぼということではできていない事例もあるのでしょうか。 ・署名の入った契約書を確認していないため評価は難しいです。 ・できている。
	21	利用者の状況の変化や、それに伴うサービス提供の変化等について、家族等への適時・適切な報告・相談等が行われている			○		利用者様の状況の変化をケアマネジャーや家族様に報告したうえで、状況に合わせたサービスの提案を行っている。 ・左記の実施記録を確認していないため評価は難しいですが、実際に実施できているのであれば問題ないと思います。 ・できている。

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	自己評価				外部評価コメント
			実施状況				
			できている	ほぼできている	とできていないことが多い	全くできていない	
2. 多職種連携に基づいた包括的・継続的なマネジメント							
(1) 共同ケアマネジメントの実践							
利用者等の状況の変化についての、ケアマネジャーとの適切な情報共有及びケアプランへの積極的な提案	22	ケアマネジャーとの間で、利用者へのサービス提供状況、心身の機能の変化、周辺環境の変化等に係る情報が共有され、サービスの提供日時等が共同で決められている		○		定期巡回ソフト「スマケア」により情報の閲覧や電話等による報告、連絡、相談によりサービスの提供日時等の変更を行っている。	・ケアマネジャーとの情報共有の書類を確認していないため評価は難しいです。 ・できている。
	23	計画の目標達成のために、必要に応じて、ケアプランへの積極的な提案(地域内のフォーマル・インフォーマルサービスの活用等を含む)が行われている		○		目標達成のために、必要に応じてケアプランへの積極的な提案は出来ているとは思いますが、地域内のフォーマル・インフォーマルの活用が十分に出来ていないように思います。	・自己評価実施状況で（ほぼできている）とされているが、コメントで（十分に出来ていないように思います）が矛盾しています。 ・提案を実施している書面を確認していないため評価は難しいです。 ・できている。
定期的なアセスメント結果や目標の達成状況等に関する、多職種への積極的な情報提供	24	サービス担当者会議等の場を通じて、利用者等の状況や計画目標の達成状況について、多職種への情報提供が行われている		○		サービス担当者会議等には、出来る限り出席している。出来ない時は、ケアマネジャーに利用者の状況の報告を行っている。	・サービス担当者会議の議事録を確認していないため評価は難しいです。 ・できている。
(2) 多職種連携を通じた包括的・継続的なマネジメントへの貢献							
利用者の在宅生活の継続に必要なとなる、利用者等に対する包括的なサポートについての、多職種による検討	25	利用者の在宅生活の継続に必要なとなる、包括的なサポート(保険外サービス、インフォーマルケア等の活用を含む)について、必要に応じて多職種による検討が行われている(※任意評価項目)		○		通院介助や保険外サービスについて説明を行い、必要に応じて利用して頂いています。	・通院介助を実施して頂いているのは、確認しております。その他保険外サービスについて説明をされているのかどうかについては、不明なため評価は難しいです。 ・できている。
	26	病院・施設への入院・入所、及び病院・施設からの退院・退所の際などに、切れ目のない介護・看護サービスを提供するために、必要に応じて多職種による検討や情報の共有が行われている(※任意評価項目)		○		退院前や退所前のカンファレンスには必ず参加するようにし、利用開始がスムーズに行えるようにしている。	・退院前カンファレンスには、左記のように参加させて頂いています。 ・できている。
多職種による効果的な役割分担及び連携に係る検討と、必要に応じた関係者等への積極的な提案	27	地域における利用者の在宅生活の継続に必要なとなる、包括的なサポート体制を構築するため、多職種による効果的な役割分担や連携方策等について検討し、共有がされている(※任意評価項目)			○	多職種との連携が出来るように、現在ケアマネジャー等から情報を集め利用者様に情報発信できるように努めている。	・現在の情報収集の状況が不明なため評価は難しいです。

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	自己評価				外部評価コメント			
			実施状況		コメント					
			できている	ほぼできている	とできていない	全くできていない				
3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画										
(1) 地域への積極的な情報発信及び提案										
介護・医療連携推進会議の記録や、サービスの概要及び効果等の、地域に向けた積極的な情報の発信	28	介護・医療連携推進会議の記録について、誰でも見ることのできるような方法での情報発信が、迅速に行われている			○		当法人のホームページからインターネットを通じて議事録等を公開して閲覧ができるようにしている。	・ホームページでは、議事録等閲覧できて良いと思います。実施状況（できていないことが多い）となっていますが、どの部分が特に出来ていないのでしょうか。 ・実際にホームページを確認し、議事録が公開されているのを確認しました。		
	29	当該サービスの概要や効果等についての、地域における正しい理解を広めるため、積極的な広報周知が行われている			○		今後、ケアマネジャー定例会議等で広報周知が出来るように参加したいと考えています。	・まだ取り組んでいないようですので、左記のように取り組んで頂ければと思います。		
(2) まちづくりへの参画										
行政の地域包括ケアシステム構築に係る方針や計画の理解	30	行政が介護保険事業計画等で掲げている、地域包括ケアシステムの構築方針や計画の内容等について十分に理解している		○			十分に理解して地域提供も行っています。	・自己評価実施状況（ほぼできている）とコメント（出来ているとは思っていません）が矛盾しています。 ・左記のコメントでサービス提供が出来ていると思っていません」と記載がありますが、実施状況はほぼ出来ているに丸があるのはいかがでしょうか？ ・できている。		
サービス提供における、地域への展開	31	サービスの提供エリアについて、特定の建物等に限定せず、地域へ広く展開していくことが志向されている			○		現在、地域の方への提供は、ご利用頂いています。特定の建物等への限定は行っていません。今後は、海南市にあるもう一つの定期巡回事業所の「げんきさん」と協力して、海南市全域で地域提供を実施していきます。また、当事業所として地域提供の実施をもう少し増やせる取り組みを行ってきます。	・つどいの郷以外の地域提供数が2名というのは少ないです。来年の展望を教えてください。 ・公募の条件として海南市全域が対象となっているはずですが、広いことを理由にサービス提供を選択することは控えて下さい。 ・地域の方への提供はまだ2件とのことですので、ほぼできているに丸があるのはいかがでしょうか？ ・できている。		
安心して暮らせるまちづくりに向けた、積極的な課題提起、改善策の提案等	32	当該サービスの提供等を通じて得た情報や知見、多様な関係者とのネットワーク等を活用し、介護・看護の観点から、まちづくりに係る問題認識を広い関係者間で共有し、必要に応じて具体的な課題提起、改善策の提案等（保険外サービスやインフォーマルサービスの開発・活用等）が行われている（※任意評価項目）			○		薬剤師の居宅療養管理指導費などを使って服薬管理を行い、ビルケースに顔写真を貼ることから誤薬のリスクの回避を行っている。	・つどいの郷の入居者に対してのネットワーク等の活用は出来ていると思いますが、施設外のまちづくりという広い範囲では、今後の課題かと思います。 ・誤薬に対するマネジメントを実施している。		
Ⅲ 結果評価（Outcome）										
サービス導入後の利用者の変化	33	サービスの導入により、利用者ごとの計画目標の達成が図られている			○		利用者ごとの計画目標が達成できるように努めている。	・サービス計画書の内容を確認していないため評価は難しいです。		

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	自己評価				外部評価コメント
			実施状況				
			できている	ほぼできている	とできていない	全くできていない	
コメント							
在宅生活の継続に対する安心感	34	サービスの導入により、利用者等において、在宅生活の継続に対する安心感が得られている		○		利用者様や家族からは、状態や状況に合わせて必要な日時、サービス内容の変更を行い、随時対応により安心していただいているとの声を頂いています。	・関連する書面の確認ができていないため評価は難しいです。 ・できている。

項目以外の外部評価コメント

- ・項目ごとにコメントをするのが困難ですので、感想を述べさせていただきます。
このサービスは、利用者がたとえ一人暮らしであったとしても家族から世話をしてもらっているような温かい愛情が感じられ、是非広まって欲しいです。
利用者には、心配なことを挙げれば枚挙にいとまがないけれど、心安らかに過ごす時間が少しでも長くあってほしいと強く思います。